隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区西天満5－10－17
郵便番号　530-0047
電話　06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号　104-0042
電話　03（3552）3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
リブラ丸の内6　305号
郵便番号　460-0002
電話　052（221）5391㈹
（支　局）広島・福岡
©　食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年33,346円

Bull-Dog
ソースはやっぱり
ブルドック

きょうの業界天気図
スパイス
は　れ
家庭用市場好調。生鮮代替需要の広がりでねりタイプ続伸。

……

きょうの主な内容
6～7　スパイス特集
8　アイス版

ヨーグルト市場

2月は前年比108％

乳酸菌等への関心高まる

話題の新商品も後押し

2020年春、ヨーグルト市場が久々に活気づいている。ここ数年、新たな話題が少ないことから、他のカテゴリーと比べ露出が低下していたヨーグルトだが、新型コロナウイルスの感染拡大という環境下、乳酸菌やビフィズス菌などの「感染防御」や「免疫活性」機能などに対する関心が高まっている。これに加えて、「ヨーグルト初」を謳う商品の登場といった話題性も寄与しているものとみられる。

ここ数年、踊り場状態が続いてきたヨーグルト市場。昨年後半からトレンド転換の兆しは見えていたが、新型コロナウイルス騒動を受け、2月の市場は前年比108％と久々の大幅増となった。

ヨーグルト最大手の明治。機能性ヨーグルト「明治プロビオヨーグルト　R―1」は、2月24日の週の売上高が1月13日の週と比較し30％増と爆発的な伸びとなった。3月も同様のトレンドが続いている模様で、3月の結果によっては「明治プロビオヨーグルト　R―1」の通期前年クリアも視野に入る状況となってきた。今月10日には、シリーズ初の大容量タイプ「明治プロビオヨーグルト　R―1プレーン」（336g）を関東地区で発売。「R―1」ブランドのさらなる強化に動き出した。

意外な形で注目を集めているのが「ヤクルト」（ヤクルト本社）。新型コロナウイルス感染拡大の状況下、「手洗い、うがい、ヤクルト♪」と思わず口ずさんでしまうメロディーのＴＶＣＭ（ヤクルトシリーズ「変なフレーズ」編）が話題で、「ヤクルト」類への関心が高まっている。

雪印メグミルクは2月が2ケタ増となり市場水準を上回った。「牧場の朝」「ナチュレ恵プレーン」といったロングセラーブランドが好調に推移していることに加え、1月21日に発売した大型商品「乳酸菌ヘルベヨーグルト」のオンが寄与した。同商品は、ヨーグルト市場初となる〝目や鼻の不快感を緩和する〟機能を持つ機能性表示商品。「ガセリ菌SP株」「ビフィズス菌SP株」に続く第3の乳酸菌として市場投入したが、「ほぼすべてのチェーンで配荷を実現し、想定通りの動き」（同社）と好スタートを切っている。

第3四半期（4～12月）までのヨーグルト売上高が前年比104・1％と市場水準を上回る森永乳業は4月7日、〝ヨーグルト業界初〟となる便秘気味の方の便通を改善する機能性表示食品「ビヒダス　ヨーグルト便通改善」「同　ドリンクタイプ」を発売する。機能性関与成分はビフィズス菌BB536（20億個）。ありそうでなかった商品のターゲットは、慢性的な便秘に悩まされている国内約1千万人。

新型コロナウイルスによるヨーグルト市場への影響について、現時点で効果測定はできないが、「明治プロビオヨーグルト　R―1」の動きが示すように、「免疫活性」「感染防御」等々、これまでのエビデンスが生活者に認知され、新型コロナウイルス感染拡大という環境下、ヨーグルトへの関心が高まっているものと考えられそうだ。

商標
マルヒャク
のり

文科省、給食休止で緊急支援

発注済食材の違約金等　対象経費、3/4を補助

文部科学省は10日、政府対策本部の「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策―第2弾―」に基づき、臨時休業に伴う学校給食への対応をまとめた。

休業中の学校給食費（食材費）は保護者に返還することや、学校給食調理業者（パン、米飯、めん等の最終加工・納品業者を含む）に対して、キャンセルとなった食材費を補助することなどを盛り込んだ。食材キャンセルに関する支援策は次の通り。

臨時休業によって、学校設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費（学校設置者が当該食材を転売できた場合の売上金額は除く）、事業者が既に発注した食材にかかる違約金等（同上）について、公立・私立学校は補助対象経費の4分の3の額（ただし、私立学校においては平成30年度学校給食実施状況調査による給食費平均額の4分の3を上限とする）を補助する。施行は3月10日から。

なお、政府の対策決定に先立ち、学校給食物資開発流通研究協会、全国給食事業協同組合連合会、日本給食品連合会の学校給食関連3団体は6日、萩生田文部科学大臣、江藤農林水産大臣に陳述書を提出。また、9日には菅官房長官と面談し、臨時休校に伴う学校給食納入業者の救済を要請した。

陳情項目は①売上減少分の補填方策②固定経費の補填方策③学校給食の設置者である市町村への発信――。

麦価引き上げ　4月から3.1％増

農林水産省は11日、輸入小麦の政府売渡価格を4月1日から3・1％引き上げると発表した。5銘柄加重平均（税込価格）は5万1千420円／t。なお、日米貿易協定、TPP11協定に基づき、米国・カナダ・豪州産小麦については、マークアップの引き下げが適用されている。

ネスレ日本トップ交代の内実

高岡社長「否定できる」が決め手の一つ

高岡浩三社長（左）と深谷龍彦次期社長

ネスレ
Nestlé
Good Food, Good Life

ネスレ日本は4月1日付で深谷龍彦常務執行役員飲料事業本部長が代表取締役社長兼CEOに就任し、高岡浩三代表取締役社長兼CEOが定年退職する社長交代人事を発表した。

後継者選びは、ネスレ本社（スイス）の承認で最終決定されたが、これには高岡社長をはじめとする役員の推薦が加味された。

10日、都内で開催された事業戦略発表会で高岡社長は推薦の決め手について、社内からの人望や社内改革への積極姿勢、「ネスカフェ」立て直しの功績を挙げ、素質については「私のやってきたことを否定できるというのは最低条件の一つ。日々の仕事の中でちゃんと私に〝そうではない〟と言うことができる。だからこそ私はネスレ日本には絶対に残らない」と語った。

深谷次期社長「改善すべきは改善する」

高岡社長は2010年の社長就任以来、「ネスカフェ　アンバサダー」など数々のイノベーションを起こしてきたことで知られるが、人事制度や企業年金制度など社内改革にも大鉈を振るった。

数々のイノベーションの中で高岡社長が「一番気に入っている」のが、社内改革の一つである〝イノベーションアワード〟の創出。イノベーションアワードとは、全社員にその権利を与え、社員に顧客の問題発見とその解決につながるオリジナルのアイデアを考えてもらい実際に業務上で実行したことを提出する企画で、これによりイノベーション気質の企業風土を醸成していった。

「社内のトレーニングをすべて止めて、イノベーションアワードに集約し、一般社員からトップマネジメントに至るまで顧客の問題発見につとめ、最終的に何度か小さいテストを繰り返しながら顧客の問題解決を生み出していく方程式に全社で取り組み、その結果を出せたことは世界的でも類をみないと思っている」と振り返った。

その結果を象徴するのが「キットカット」のプレミアム戦略である「キットカット　ショコラトリー」で、今では日本での成功に加えグローバルで水平展開されるまで発展している。

役員の中でこのイノベーションアワードに積極的に取り組んだのが深谷次期社長であり「飲料事業本部の中でアワードを勝ち得る人材を一生懸命教育しているところも一つの大きなポイントとなった」という。

同席した深谷次期社長も、社員の働きやすさや生産性向上につながる社内改革を引き続き行っていく考えを明らかにするとともに、これまでのビジネスモデルを臆することなく見直していく姿勢を示した。

「成功したビジネスモデルは短くて5年で古くさくなり、廃れるまでのスパンは今後もっと短くなると思っている。つくってきたものをそのまま継続するのではなく、改善すべきは改善し、ネスレ日本を次のステージにもっていきたい」と意欲をのぞかせた。

商品の方向性としては、安全・おいしさ・健康を大前提に、環境と付加価値を加味していくことを強調。

「お客さまの問題を解決できるサービスの要素を、おいしくて環境に配慮されている商品に付加していくことを、よりスピーディーに、よりイノベーティブな発想で提供していくことに突き進んでいく」。

環境については、プラスチック削減に加えてプラントベース（植物由来）にも着目。注力領域としては、共働き世帯の増加で需要拡大を見込む外食・オフィスの開拓と、「ネスレ　ヘルスサイエンス」「ネスレ　ピュリナ　ペットケア」による少子高齢化への対応を挙げた。

逆光線

新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな興行、イベントが中止になっている。プロ野球、Jリーグの開幕延期に続き、第92回選抜高校野球大会の中止も決定した。9年前の東日本大震災では、開催が危ぶまれたものの開催された。結果的に球児の躍動が、意気消沈した日本中を鼓舞した記憶がある▼高校野球が中止になったのは太平洋戦争以来ということだから、今回のウイルス禍は戦争状態に近いのかもしれない▼政府は興行等の自粛期限をさらに延長している。事態の収束をどこで測るかさえ明確になっていないだけに、7月の五輪開催を含め、先行きは全く不透明だ。経済活動の停滞による影響は今後さらに拡大することになる▼だが、こんな時だからこそ「食」の果たす役割を改めて考えさせられる。生命を維持するためだけではない。作り、それを楽しく味わう喜びも得られるのが「食」だ。小中高の臨時休校もあり、外食控かえ、内食へのシフトが進んでいるが、この機に家庭内で子供たちができる食育活動を提案してみるのも良いのではないか。

愛は食卓にある。kewpie　kewpie 101 years

ごま油の香ばしさとガーリックのうま味。

NEW
キユーピー
ごま油&ガーリック
ドレッシング
Sesame Oil & Garlic Dressing

ごま油に炒めたにんにくのうま味を合わせて、コク深い味わいに仕上げました。旬の野菜を刻んであえるだけで、ごま油の香りと素材の風味が楽しめるサラダが完成します。

キユーピー
ごま油&ガーリック
ドレッシング
野菜にドレスを着せましょう。
https://www.kewpie.co.jp/dressing
※食用植物油脂中ごま油11％使用